



## お江戸舟遊び瓦版 1142号

水彩都市江東 こころ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり

お江戸観光エコシティ・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

### 300人のゆめグループ2025大望年会

日時：25.12.19 17時～20:30

所：江東区砂町文化センター

挨拶：岡田理事長

今年も一年ありがとうございました。

来年は天使の舞い降りる年にしましょう。

少子高齢化が進む中、全ての人たちの安心できる居場所の開所を目指しています。近隣の方々との相互交流の場づくり、施設に必要な情報収集やネットワーク創りを来年も皆で頑張りましょう。

来賓挨拶： 江東区長：大久保朋果

衆議院議員：酒井なつみ、大空こうき

東京都議会議員：さんのへあや、山崎一輝

高橋巧、

区議：菅谷俊一、正保幹雄、まにわ尚之



区長、議員、来賓の方々



オープニングは任せなさい



障害者と健常者をつなぐアイリスエンジェル パワー満杯



お母さんの会



練習を積み上げて積み上げて 楽しさいっぱい

## ポスト・アメリカと日本の生きる道

日時：2025年12月7日 12:25～17:30

所：明治大学グローバルフロント多目的会議室

開会宣言：東郷和彦学会理事長（元オランダ大使）

特別記念講演：鳩山友紀夫（元総理大臣）

講演：福富満久（一橋大学）

「二つの戦争を超える—西洋の終焉」

### ・戦争の実態

イエメン：内戦続き 520万入子供飢餓直面。

シリア：500万入難民・47万人以上が死亡。

パレスチナ：6万人が死亡、半数が子供。

ウクライナ：両軍合わせて 50万入の死亡。

・国連やNGO等の中途半端な介入では無理、徹底的に戦った後でないと本当の平和は来ないととも。

・今日の紛争のほとんどが内戦、被害者の9割が民間人、平均8年掛かる、経済復興には10年。

叶芳和（国民経済研究所元理事長）「変わる世界・変わらない日本」

・中国は最早アメリカを超えた。アメリカの工業は終焉した。米は中国で工業生産している。

大西広（慶應大学名誉教授）「グローバルサウスと興隆する中国」

・ジブチ共和国の「エチオピア・ジブチ鉄道」は中国の支援により地域開発が進展している。

郭四志（帝京大学）「レアアースと米中関係の新展開」

・アメリカを筆頭とする一極構造から BRICS や新興国の多極構造へと大きく変化している。

・アメリカと中国の主導権争いがエスカレートする中で、レアアースが貿易戦争拡大を抑制！

佐野光彦（神戸学院大）「階級社会化する日本—どう変えていくのか」

・勤勉でスキルも高い日本の貧困は、世界に例を見ない政治の無策と失敗による結果である。

・リーマンショック後大規模金融緩和など手を打ってきたが、恩恵は大企業や富裕層ばかりで、格差は広がり、閉塞感が増している。若者は保守に回帰。バブル崩壊後もアメリカの軍拡要請！

アメリカは台湾有事をつくり出そうとする。「競争から共生へ」、「効率から包摂へ」の転換！！

木村朗（鹿児島大学）「高市政権の軍事拡大・大増税路線を問う」

・安倍政治を継承し、戦前回帰を志向する

政治は問題が大きい。台湾有事発言の

高市政権の真逆の政治が必要。

・現状でも日本の軍事力は世界有数だ。

福山秀夫（一带一路日本研究センター）

「拡大変貌するグローバルアジアへの道」

・中国主導の一帯一路が国際的に前進し、さらに、南米や北極圏に及び始めている。

・グローバルアジアに日本も日本海・北極海に対して取り組まないと出遅れる。

渡辺啓貴（東京外国语大学名誉教授）「アジア安全保障協力機構（ASCO）創設を戦略する」

学会宣言「日中対立による影響を憂慮し、早期の関係修復を求める」 進藤栄一学会会長

国際アジア共同体学会による声明文（2025年12月7日） 進藤栄一会長・筑波大学名誉教授 | ISF独立言論フォーラム

所感：高市首相の台湾有事発言が問題化している中、「ポスト・アメリカと日本の生きる道」に参加した。今後、ガザやウクライナ戦争の終結と平和な世界が来ることを祈りたい。（文責 中瀬）

